



じょうもんまな
縄文学びのガイド

きたじょうもんまな
北の縄文を学ぼう!

じょうもんしゅうらく
ビデオクリップ③～縄文の集落～



ビデオクリップ 解説 (縄文人の暮らしの様子) 1

ビデオクリップ 解説 (縄文土器でできたこと) 2

ビデオクリップ 解説 (垣ノ島遺跡について) 3

ビデオクリップ③について調べられるところ 4

ワークシート 5

ワークシート (答え) 6

指導者用ビデオクリップ解説 7・8

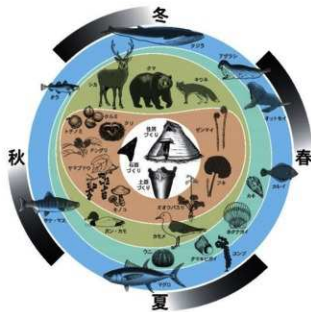
見たいページのタイトルをクリックするとそのページにジャンプできるよ！





ビデオクリップ

解説 (縄文人の暮らしの様子)



小林達雄博士の原案による「縄文カレンダー」

縄文時代は「氷河期」とも言われる旧石器時代から急激に暖かくなり、春には山菜がとれ、秋にはクルミやドングリなどの木の实がなる豊かな森が広がっていました。また、森には狩猟の対象となるシカなどの動物が住んでいました。人々はクリやクルミなどの木の实や山菜、キノコなどをとって食べていました。海や川では、ヒラメやサケなどの魚、アサリやホタテなどの貝を食べていました。人々はこの豊かな森や海の近くに住居を作って、生活するようになりました。

画像提供：函館市教育委員会





「縄文」とは、土器の表面に縄を転がして付けた文様のことです。深い形の土器は鍋として使
い、山菜やドングリなどのアクを抜いて食べやすくしたり、食べ物が手に入りにくい冬には、秋
に蓄えた干し魚を煮てスープにすることができるようになりました。

この土器のおかげで、海・川・森などの自然の恵みを上手に利用して、家を建て一か所で暮ら
す「定住生活」を始めることができたとも言われています。

ビデオクリップ① 縄文ってなに？
もみるとより詳しくわかるよ！





ビデオクリップ 解説 (垣ノ島遺跡について)



かきのしまいせき ばしょ
垣ノ島遺跡の場所



こ ちのあしがた どもん のつた どばん かきのしまいせき はだてし
子どもの足形のついた土版【垣ノ島遺跡 (函館市)】

かきのしまいせき はだてし ねん なが きかん ひとびと もりと
垣ノ島遺跡 (函館市) には6000年という長い期間にわたり、人々がくらしていました。盛土
いこう おお なが いじょう しば ねん いじょう じかん
遺構の大きさは長さ190メートル以上、幅120メートルにもなり、1000年以上の時間をかけて
つく わ どうぐ しょくりょう い もの たい かん しゃ きも
作られたことが分かっています。これは道具や食料となった生き物に対しての感謝の気持ちを
た ぎさき おこな おく ば かか
伝える儀式を行った「送りの場」だったと考えられます。

しつと ま か うし どき かわ がら どき やく
出土したのものには、真っ赤な漆をぬった土器や、変わった形の土器などがあります。約
ねんまえ はか ち こ あしがた どばん み じょうもんじん
7,000年前のお墓からは、小さな子どもの足形がつけられた「土版」も見つかっていて、縄文人
こ かい こころ つた
の、子どもを愛する心が伝わってきます。





ビデオクリップ③について調べられるところ



●函館市縄文文化交流センター

住所 函館市白尻町551-1

電話 0138-25-2030

公式HP [函館市縄文文化交流センター](http://www.jomon-japan.jp/kids/learn/museum/kamikawajomon)

開館時間 4月～10月 9:00～17:00 / 11月～3月 9:00～16:30

休館日 月曜日（祝・休日の場合は翌日）

毎月最終金曜日 / 年末年始（12月29日～1月3日）

入館料 個人

大人300円

小・中学生・高校・大学生150円

団体(20名以上)

大人240円

小・中学生・高校・大学生120円

ホームページで
詳しく調べて
みよう！



●おすすめのページ

「垣ノ島遺跡」

<https://jomon-japan.jp/kids/learn/museum/kamikawajomon/>



ワークシート

ねん 年 くみ 組 なまえ 名前

- ① 「かきのしまいせき」を漢字で書いてみよう。

かき の しま い せき

			遺	跡
--	--	--	---	---

- ③ 縄文土器についてわかったことをメモしよう。

きた じょうもん まな
北の縄文を学ぼう!

じょうもん しやうく
ビデオクリップ③～縄文の集落～

- ② 下の写真の「かきのしまいせき」で発掘されたものの説明をしよう。



ワークシート

こた
答え

ねん 年
くみ 組
なまえ 名前

- ① 「かきのしまいせき」を漢字で書いてみよう。

かき の しま い せき

垣	ノ	島	遺	跡
---	---	---	---	---

- ③ 縄文土器についてわかったことをメモしよう。

なべ 鍋のように食べ物たべものを煮て調理ちようりした。

たべもの 食べ物などを保存ほぞんする容器ようきとして使つかった。

どき 土器などの道具どうぐを使うことつかで、定住生活ていじゆうせいかつができるようになった。

きた じようもん まな
北の縄文を学ぼう!

じようもん しやう いく
ビデオクリップ③～縄文の集落～

- ② 下の写真の「かきのしまいせき」で発掘されたものはっくつの説明せつめいをしよう。



こ あしかた ねんどばん きねん
子どもの足形あしかたを粘土板ねんどばんにかたどって記念きねんにした。

指導者用 | ビデオクリップ解説 (垣ノ島遺跡)

名称	垣ノ島遺跡 (かきのしませき)
時期	約9,000年前 (縄文早期) から約3,000年前 (縄文後期) ごろまで
特徴	<ul style="list-style-type: none"> 6000年にわたって定住が続く、地域の拠点集落だった。 日常的な空間 (居住域) と非日常的な空間 (墓域) が分かれていた。
その他	<ul style="list-style-type: none"> 石錘が多く見つかっており、漁撈が活発だったことが分かる。 道南地域に特徴的な墓制である足形付土版のまともった出土例で知られる。



垣ノ島遺跡 全景

(写真下部施設は、函館市縄文文化交流センター)



足形付土版出土状況



石錘

出典：JOMON ARCHIVES



コの字状の盛土遺構



足形付土版

縄文時代早期から後期にかけての長期間にわたり、縄文人の生活の痕跡が残された遺跡です。年代を追って台地利用の変遷を示す数多くの竪穴住居跡や墓に加え、国内最大級規模の盛土遺構もみつかっています。

遺物では土器や石器といった生活道具のほか、幼児の足形が付けられた足形付土版や漆塗りの注口土器、装飾品などこれまで20万点以上の遺物が出土しています。保存状態も良好で、平成23年に国の史跡に指定されました。大船遺跡同様に北日本の縄文文化を代表する重要な遺跡です。